# アイエスオート通信

発行所　アイエスオート
岐阜市今嶺4-8-9
第045号　2021年6月発行
ﾌﾘｰﾀﾞｲﾔﾙ　0120-668-999

# 得するクルマの事故修理とは？

クルマコンサルタントがあなたのカーライフを守ります！！

おクルマ相談窓口の伊藤です。

最近意外と多いのが自動車事故で約２か月で６件ありました。

先ず一件目はゴールデンウィーク前のことです。

アイエスオートのご相談会員のＡさんからのご相談です。

それには黒のヴェルファイアに乗っている県外に住まれている息子さんが単独事故を起こし左側面をぶつけたそうです。

直ぐにディーラーに持込み修理見積をしたら６０万円位だったそうです。

またＡさんの息子さんが加入している自動車保険の車両保険は対車限定保険が特約で単独事故は保険が使えない契約でした。

流石に６０万円の修理費用に困ったのでその後インターネットで別の修理工場を調べたそうです。

## インターネット情報が全てなのか？

ユーザーレビューの口コミで高評価の店を見つけ見積もりしてそれでも５６万円だったそうです。

そこでもっと価格を抑えて修理する方法は無いかと私に連絡がありました。

そこれならと言うことでＡさんからヴェルファイアの損傷箇所の写真とインターネットの鈑金工場の見積書を送ってもらいました。

その見積書は、左のスライドドア、リアフェンダー、リアバンパーを新品交換する修理内容でした。

そこで私は中古部品や鈑金修理で費用を抑えれる可能性は充分あるが実際には現車を見るのと息子さんと直接話をしないと出来ない事を言いました。

会員のＡさんは詳しく調べて欲しいと言っておられましたが、息子さんと私は面識もなく県外に住んでいるので岐阜まで足を運ぶのに抵抗もあったかもしれませんがその後の連絡も無かったのでヴェルファイアは判らずじまいとなってしまいました。

## 事故修理の実際は・・・！！

そして別件でその一カ月ほど経った５月の終わりにも同じようなご相談がありました。

その方はおクルマ相談窓口が初めての方で本巣市の２０歳代女性のＢさんです。

クルマはスバルのフォレスターで外装色はシルバーです。

Ｂさんのフォレスターは元々旦那さんが所有していたクルマで自動車保険はＪＡ共済に加入されていました。

そしてアイエスオート会員に入会していただき詳しく話を聞くことになりました。

前回のＡさん同様で車両保険には加入しているものの単独事故が使えない契約内容でＢさんのフォレスターも左側面の事故でした。

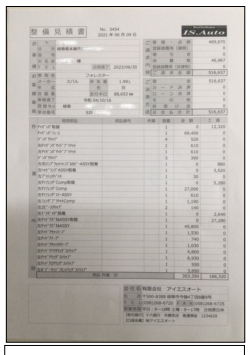
左前のバンパー、助手席ドア、リアドアと左側面の前から後ろまで傷があり所々深くえぐれている所もあり酷い状態でした。

保険修理の見積り金額は５１．６万円でした。

## アイエスオート通信のバックナンバーが見れます！

過去に配信したアイエスオート通信のバックナンバーがアイエスオートのホームページで確認出来ます。下記のＱＲコードで見ることが出来ます。

単独事故でも使える自動車保険に加入していれば修理金額が５１・６万円なんがBさんも実費修理費用の負担は余りありませんでも契約者Bさんには費用を抑える方法を考える事になりました。


Bさんの保険見積書

## 価格を下げる事故修理の方法！！

そこで事故修理の費用を抑える二つの具体的な方法についてアドバイスした内容をここで紹介したいと思います。

先ず一つ目は新品部品の交換ではなく中古部品（リサイクルパーツ）を使って修理をする方法です。

クルマは中古部品が数多く流通していてそれを専門に扱っている業者がいます。

古部品を調達することは殆どなく信頼できる専門業者と取引をします。

理由は万が一その中古部品に欠陥や不具合があった場合に返品や交換が出来る体制が必須となるためです。

身元の分からない業者さんや個人が多いヤフーオークションの中古部品は例え価格が安くてもリスクが高いのです。

そもそもでも中古部品にはデメリットがあり新品部品の様に安定的な部品供給がありません、流通量が多い車種は一定の数量出回っていますが余り市場に出ない車種やボディ色によっては部品が全くない場合もあります。

また中古部品の場合一点物で同色部品もあれば色違い部品やキズや凹みがある等、状態の良し悪しも問題となります。

Bさんの事故損傷箇所

そのような事情で良い中古部品があったら直ぐに押さえておかないと無くなってしまう可能性があります。

## 更に修理費用を抑える方法は？

もう一つの費用を抑える方法は部品交換ではなく鈑金で行う修理です。

これは昔からある事故修理で最近はこの方法で行うのが減ってます。

そのの理由は２つあります、一つ目は技術力の高い鈑金工場や職人が少ないこと、加えて手間と時間が掛かるからです。

昔のクルマのボディは厚い鉄板で構成されていたところに鉄の板を当てパテ（鉄板のキズを埋める粘土）を塗ってキズや凹みのある箇所を修理することは多くありますが現在の車のボディーに使われている鉄板はとても薄い材料になっているので鈑金修理をすることは仕方ないのです。

上がり状態の良い場合は鈑金修理の見極めに自信がない方は是非アイエスオート会員に入会してください。

レーザーを使用した鈑金修理方法はリスクもあります。

ムリ無理な状態の場合は交換となるわけです。

手間掛かる可能性もあります。

新品部品交換は評価点が３ランク下がり場合によっては修復歴あり車となる場合もあるのです。

クルマの価値である査定価格はこの評価点によって決まる為、仕上がり状態が同じであれば交換の方が査定価格が低くなるのです。

実際にどのくらい査定価格に差があるかは車種や年式によって異なりますが例えば２年落ちで車両本体価格が１５０万円くらいの軽自動車では２０～５０万円くらい下がりますが高級車や高年式車であれば１００万以上の場合もあるほど下落差は大きく

従って高い技術力を持つ鈑金職人かを見極め、その修理工場に依頼するのが最良となります。

最後に今回のBさんの場合は鈑金と異色の中古部品交換で３５．６万円となりましたが同色中古部品なら更に１０万円位価格を抑えることが出来そうなので暫く中古部品が出るのを待つことになりました。

このように鈑金修理にはいくつかの方法とメリット・デメリットがあるので皆さんも損をしないように注意してください。

事故修理の見極めに自信がない方は是非アイエスオート会員に入会してください。

たった５，５００円であなたのセカンドオピニオンとして最適な修理方法をお伝えします。

## 交換と鈑金で価値が下がるのは？

お店側とお客さんとの信頼関係で鈑金修理で費用を抑える分多少の仕上がり状態の違いがあるのを理解することになります。

そんな理由からディーラーさんをはじめ殆どの事故修理がリスク回避のため新品部品の交換修理となっています。

また事故修理の場合で新品部品に交換するのが良いと思われている方が多いと思います。

実際のところは交換修理と鈑金修理ではどちらがクルマの価値が下がるのかをご存知でしょうか？

クルマの価値と言うと査定価格のことですが、実は交換した場合の方が査定は下がるのです。

あくまでも鈑金修理の仕上がり状態が良い場合に限りますがクルマの査定ではドアやボンネットやフェンダーなどねじ止め外板パネルを交換していると査定の評価点が１ランク下がります。

更にリアフェンダーやステップなどの溶接止め外板パネル交換は評価点が３ランク下がり場合によっては修復歴あり車となる場合もあるのです。

クルマの価値である査定価格はこの評価点によっては自損事故でも使える自動車保険に加入していれば修理費用を抑える分多少の仕上がり状態の違いがあるのを理解するような場合は不向きとなります。

その為、見積りをして数日後や数週間後に考えてから修理をするような場合は不向きとなります。

次回は自損事故でも使える自動車保険をお得に加入できる方法について書く予定です

私、伊藤にご相談ください!!

アイエスオート会員募集中!!
２年間５，５００円で相談無料!!